

ヒアリング・ワークショップでの市施策等に関するご意見のまとめ

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
1	赤ちゃん訪問	(子育てが不安なので) 地域の人が押しかけてきても構わない(訪ねてきてくれると嬉しい)	市民公募委員応募者
2	赤ちゃん訪問	1歳・2歳の年単位で訪問してくれると相談先に困らずに済む。節目節目で訪問してくれると、イメージしながら相談できる	わいわいワークショップ①(旧桑名)
3	赤ちゃん訪問	最初の3か月はしっかり見てほしい(もっと訪問してほしい)	市民公募委員応募者
4	赤ちゃん訪問	赤ちゃん訪問以降の訪問があると良い	わいわいワークショップ③(長島)
5	赤ちゃん訪問	母親のニーズに合っていないのではないかな	市民公募委員応募者
6	預かり(料金)	一時保育の料金が低い。低料金で定員を増やしてくれると助かる	わいわいワークショップ①(旧桑名)
7	預かり(時間)	8時頃まで預かってくれるところがあるといい	中学生
8	預かり(時間)	短い時間の預かりがあるといい(ショッピングセンター内の公的な預かり等)	くわなパパトーク(父親座談会)
9	預かり(休日)	土曜・日曜に預かってもらえるところがあるといい	マタニティセミナー参加者
10	預かり	一時保育施設の充実	保育園保育士
11	預かり	自分が友人と遊びたい時に預けられるところがほしい	高校生(わくわくコミュニケーション)
12	預かり	忙しい時に子どもを預かってくれるといい	高校生(わくわくコミュニケーション)
13	預かり	預かり保育が必要	幼稚園教諭

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
14	支援センター（内容）	遠くから遊びに来ている利用者の無駄足にならないように、曜日・時間別で、テーマを決めて相談や話ができる機会を設けられないか	わいわいワークショップ①（旧桑名）
15	支援センター（内容）	支援センター内で利用者が協力し合うようなイベントがあれば良いと思う	わいわいワークショップ①（旧桑名）
16	支援センター（内容）	無記名で相談できる投書箱のようなものがあれば良いなと思った。それに先生から返事がもらえるとうれしい	わいわいワークショップ①（旧桑名）
17	支援センター（内容）	遊びに行っても、結局家の中でやっていることと一緒に。親子で遊ぶだけで、他の人とつながりを築くことが難しい	市民公募委員応募者
18	支援センター（職員）	支援センター職員が親同士をつなぐような取り組みをしてほしい	幼稚園教諭 わいわいワークショップ①（旧桑名） わいわいワークショップ③（長島）
19	支援センター（条件）	子どもが就園すると子育て支援センターが利用できなくなり、ぽかぽかなど一部しか使えない	わいわいワークショップ①（旧桑名）
20	支援センター（条件）	子育て支援センターの利用条件の拡大が必要	保育園保育士
21	支援センター（場所）	歩いて行ける距離にあると良い	わいわいワークショップ②（多度）
22	病児保育	親が病気になった時に預かってくれるところ	高校生（わくわくコミュニケーション）
23	病児保育	病児・病後児保育の充実	保育園保育士 マタニティセミナー参加者
24	病児保育	病児保育が少なく、費用が高い	一人親家庭の保護者
25	幼稚園・保育園（連携）	5歳児が1年だけ通う園なので、保・幼・小の連携が必要	幼稚園教諭
26	幼稚園・保育園（連携）	横浜市では幼稚園・保育園が連携した取組がされていた。桑名市でもできると良い	わいわいワークショップ③（長島）

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
27	幼稚園・保育園（連携）	学校と私立の園の行事が重ならないよう早めに情報提供してほしい	幼稚園教諭
28	幼稚園・保育園（連携）	公立小学校と園の交流会を持つべき	幼稚園教諭
29	幼稚園・保育園（連携）	市と私立幼稚園の関わりが希薄に感じる。就学前に必ず小学校の先生が園に来てほしい。連携が重要	幼稚園教諭
30	幼稚園・保育園（連携）	認定こども園設置を見据えて保・幼の保育内容の検討が必要	保育園保育士
31	幼稚園・保育園（連携）	年長の先生を対象に授業参観を実施すると小学校に入ってから必要なことなどがわかるので、小学校へ行く機会があるといい。近隣市町の小学校では実施している	幼稚園教諭
32	幼稚園・保育園（療育）	専門の先生に巡回の形でみてもらってアドバイスがもらえると、子どもにあった支援ができる。専門職と保育士の連携体制を構築したい	保育園保育士
33	幼稚園・保育園（療育）	特別な支援が必要な子どもが増えてきているので、成長段階に応じた関わりに対応をするためには人手が必要	幼稚園教諭
34	幼稚園・保育園（療育）	発達支援が必要な子どもが多いので、支援と相談機関の連携を切れ間なく続けていくことが課題	保育園保育士
35	幼稚園・保育園（料金）	公私に関わらず行きたい園に行けるような経済的な支援があると良い	幼稚園教諭
36	幼稚園・保育園（料金）	所得別の保育料はなくすべき	高校生（わくわくコミュニケーション）
37	幼稚園・保育園（料金）	保育園に2人同時に入園じゃなくても割引があるとうれしい	わいわいワークショップ②（多度）
38	幼稚園・保育園（料金）	保育料の低減	高校生（わくわくコミュニケーション）
39	幼稚園・保育園（相談）	支援が必要な子と保護者を支援する相談体制	保育園保育士
40	幼稚園・保育園（相談）	専門の相談員、相談室があると、保護者の拠り所・支えになると思う	幼稚園教諭、保育園保育士

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
41	幼稚園・保育園（人数）	少人数クラスでは、互いに刺激し合って育っていく機会に乏しい	幼稚園教諭
42	幼稚園・保育園（人数）	地域の子ども数にあった園整備をしていかないと、必要な集団生活ができない	保育園保育士
43	幼稚園・保育園（職員）	園に常勤の看護師を配置してほしい	子育て中の外国人
44	幼稚園・保育園（職員）	食物アレルギー等の専門知識など保育士の資質向上が必要	保育園保育士
45	幼稚園・保育園（職員）	特別な支援が必要な子、アレルギーの子など専門知識を学ぶ必要性が高まっている	幼稚園教諭
46	幼稚園・保育園（職員）	保育士の人材確保と待遇改善が課題	保育園保育士
47	幼稚園・保育園（時期）	年度の途中から保育園に入れたい	子育て中の外国人
48	幼稚園・保育園（時期）	年度途中で保育園入園が予約できると、職場との都合がつけやすい	マタニティセミナー参加者
49	幼稚園・保育園（時間）	21 時くらいまで保育してもらえるところがあるといい	一人親家庭の保護者
50	幼稚園・保育園（時間）	残業があるので、8 時くらいまでみてもらえる保育所があるといい	子育て中の外国人
51	幼稚園・保育園（時間）	保育時間の充実	マタニティセミナー参加者
52	幼稚園・保育園（時間）	幼稚園の保育時間が長くなれば行きたがる人も増える	わいわいワークショップ③（長島）
53	幼稚園・保育園（時間）	幼稚園の保育時間の延長	幼稚園教諭
54	幼稚園・保育園（休日）	土曜・日曜の保育の実施	子育て中の外国人
55	幼稚園・保育園（期間）	最低でも2年間は通わせたいのに、その選択肢が保育園しかない	わいわいワークショップ②（多度）

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
56	幼稚園・保育園（期間）	保育園の定員がすぐにいっぱいになるので、3歳児を近隣の幼稚園で預けられると良い	わいわいワークショップ③（長島）
57	幼稚園・保育園	災害時の避難方法の確立が急務	保育園保育士
58	幼稚園・保育園	地域の人や異年齢の子どもと積極的に交流しながら人と関わる喜びや人への親しみを感じさせていくことも課題	幼稚園教諭
59	幼稚園・保育園	保育園や子どもを預けられる施設の充実	高校生（わくわくコミュニケーション）
60	幼稚園・保育園	幼稚園・保育園が子育て支援を実施すべき	幼稚園教諭
61	療育センター	相談日やりハビリ時間を増やしてほしい	発達に支援の必要な子どもの保護者
62	療育センター	療育センターと幼稚園・保育園の両方に通えるようにすべき	発達に支援の必要な子どもの保護者
63	療育センター	療育センターと幼稚園・保育園の連携を強化すべき	発達に支援の必要な子どもの保護者
64	療育センター	療育センターに定員があるのはおかしい。障害がある子どもにとって必要な支援は受けられるべきである	発達に支援の必要な子どもの保護者
65	療育センター	療育センターを増やしてほしい	一人親家庭の保護者
66	療育（放課後）	学童でも親と離れて外出する体験は必要だと思う。体験させたいが保護者同伴という条件でしか利用できない	発達に支援の必要な子どもの保護者
67	療育（放課後）	放課後等児童デイサービスは月に10日しか支援がない。放課後等児童デイサービスや学童保育の拡充を望む	発達に支援の必要な子どもの保護者
68	療育（保育）	幼稚園・保育園の入所について、市からの働きかけを積極的にしてほしい。	発達に支援の必要な子どもの保護者
69	療育（保育）	私立幼稚園・保育園にも加配をつけてほしい	発達に支援の必要な子どもの保護者

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
70	療育（保育）	障害があっても入れる保育園	一人親家庭の保護者
71	療育（費用）	リハビリにかかる費用の補助は、償還払いではなく最初から払わなくてもいいようにしてほしい	発達に支援の必要な子どもの保護者
72	療育（費用）	療育センターに入れなかったため、民間のリハビリに通っているが、費用が高額であり負担が大きい	発達に支援の必要な子どもの保護者
73	療育（相談）	相談できる場が少ない	発達に支援の必要な子どもの保護者
74	療育（相談）	専門の医療機関が少ない	発達に支援の必要な子どもの保護者
75	療育（職員研修）	教員の理解が足りない（教員への教育が足りない）	発達に支援の必要な子どもの保護者
76	療育（情報提供）	小学校や特別支援学校の情報がほしい（見学会の実施など）	発達に支援の必要な子どもの保護者
77	療育（交流）	親の会のような兄弟姉妹の会がほしい（名古屋や大阪にはある）	発達に支援の必要な子どもの保護者
78	療育（交流）	相談できる先輩がいない。いろいろなことを既に経験した先輩からアドバイスが受けられると助かる	発達に支援の必要な子どもの保護者
79	療育（交流）	発達の遅れがある子どもの保護者の集まりがあるといい	マタニティセミナー参加者
80	療育（学校）	学校の送り迎えが大変なので、通学支援がほしい	発達に支援の必要な子どもの保護者
81	療育（学校）	学校間の交流があれば、情報交換ができる	発達に支援の必要な子どもの保護者
82	療育（学校）	学習支援員が多いと良い	発達に支援の必要な子どもの保護者
83	療育（学校）	肢体不自由の子どもの場合、より見守りを要するので、1対1の支援ができるよう支援員を増やしてほしい	発達に支援の必要な子どもの保護者
84	療育（学校）	地域の学校に通えた方が良い	発達に支援の必要な子どもの保護者

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
85	療育	訓練の場がない	発達に支援の必要な子どもの保護者
86	学童保育（整備）	市内でも学童保育が整備されていない地区がある	わいわいワークショップ③（長島）
87	学童保育（場所）	学童保育が学校の近く、又は校内にあるとよい。	保育園保育士 わいわいワークショップ③（長島）
88	学童保育（場所）	学童保育の場所が不便。交通機関に頼らず、歩いて行ける距離に学童があると良い	わいわいワークショップ③（長島）
89	学童保育	学童保育を充実してほしい	マタニティセミナー参加者
90	相談	トラブルの対処法について相談できる電話相談	一人親家庭の保護者
91	相談	ネットで相談できる掲示板を作ってほしい	わいわいワークショップ①（旧桑名）
92	相談	育児を始めとした相談全般。精神面のサポート体制	保育園保育士
93	相談	「育児相談」という名称に抵抗を感じる人もいるかも知れないので、もっと軽い名称でも良いのではないかと	わいわいワークショップ①（旧桑名）
94	相談	（一時保育や子育て支援センターを利用した人の中に）精神疾患のある親や、障害のある子どもの保護者の利用がある場合があり、関係機関へつなぐなどフォローが必要	保育園保育士
95	相談	困ったときや子育てに不安がある時に気軽に相談できる場所が必要	高校生（わくわくコミュニケーション） マタニティセミナー参加者 保育園保育士
96	相談	子育て相談室があるといい	高校生（わくわくコミュニケーション）
97	相談	身近なところで子育てのアドバイスをしてくれる人がいるといい	高校生（わくわくコミュニケーション）

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
98	相談	成長に応じた講習や研修または相談機関があるといい	マタニティセミナー参加者
99	相談	大変なお母さんほど外に出られないので、訪問相談はとても大事	わいわいワークショップ①（旧桑名）
100	相談	同じような病気や境遇、悩みを持つ人同士がつながりをもつきっかけをつくれなにか	わいわいワークショップ①（旧桑名）
101	相談	保護者の背景に配慮した精神的支援が必要	保育園保育士
102	食育	園や学校での食育に力を入れてほしい	わいわいワークショップ③（長島）
103	福祉教育	学校教育の中で、小学校から障害の理解を進めるべき	発達に支援の必要な子どもの保護者
104	福祉教育	将来子どもを持ちたくなるよう、子どもの頃から赤ちゃんと接する機会を増やしてほしい	市民公募委員応募者
105	不妊治療	不妊治療に対する支援を増やしてほしい	マタニティセミナー参加者
106	防犯	安全安心のために街灯が多くあるまちがいい	高校生（わくわくコミュニケーション）
107	集い	親同士のつながりを強められる場	高校生（わくわくコミュニケーション）
108	放課後	愛知県には、子どもを家で遊ばせるのではなく、皆で遊べるよう学校を一部開放している市がある。桑名市でも既存の施設を活用してできることを増やしてほしい。子どもが大人数で遊べる環境づくりを進めてほしい	わいわいワークショップ①（旧桑名）
109	放課後	放課後に地域で子どもと高齢者が一緒に集まって過ごせる場所	一人親家庭の保護者
110	放課後	名古屋市はトワイライト制度があり、学校内に1室設けて学童より安くいつでも預けられるので導入してほしい	わいわいワークショップ③（長島）

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
111	情報提供（方法）	「すくすくだより」が支援センターに置いてあるが、行かない人は見れない。ホームページで見えることを知らない母親も見ることがないので、マイカルなどの日常生活範囲に置いてあればいいのと思う	わいわいワークショップ③（長島）
112	情報提供（方法）	チラシを公園の掲示板や回覧板に掲載。乳幼児健診の案内に同封するのも良い	わいわいワークショップ②（多度）
113	情報提供（方法）	メールマガジン等で上手に発信してほしい	市民公募委員応募者
114	情報提供（方法）	携帯電話にメールで送信してほしい。子育てサークル関係の情報が知りたいという希望者には、別のメールマガジンがあっても良い。メールであれば写真も添付できる	わいわいワークショップ②（多度）
115	情報提供（方法）	役所や図書館にはチラシや予定表が置いてあるが、月末にならないと翌月分が手に入らなくて困る。ホームページも場所、名前、日程くらいしかわからなかった	わいわいワークショップ②（多度）
116	情報提供（不十分）	チラシとホームページの掲載情報が異なっている	わいわいワークショップ②（多度）
117	情報提供（不十分）	子育て広場をやっていても、子育てガイドブックに掲載されていないことがあった	市民公募委員応募者
118	情報提供（不十分）	地区の主任児童委員がどこにいるのかを教えてください	市民公募委員応募者
119	情報提供（内容）	若いうちに子どもを産んだ方が様々な面で楽であるということを情報伝達・啓発が必要	マタニティセミナー参加者
120	情報提供（内容）	病気ごとの専門機関や情報が市からもう少し提供されていたら、あたふたせずに済んだ	わいわいワークショップ①（旧桑名）
121	情報提供（特化）	1年間の予定表では忘れてしまう。“来週の分”などタイムリーに提供してほしい	市民公募委員応募者
122	情報提供（特化）	市全体の情報だと読むのに時間がかかるだけ。他所の地域の情報はあ	市民公募委員応募者

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
		まり必要としていない。地域に密着した情報にしてほしい	
123	情報提供（特化）	歩いていける距離の情報を詳しく知りたい	市民公募委員応募者
124	情報提供（詳細）	園舎や園庭、園児が遊んでいる様子、近隣の風景など、具体的にイメージできるような写真があると良い	わいわいワークショップ②（多度）
125	情報提供（詳細）	駐車場の有無や参加者の対象年齢、人数、内容、持ち物、費用、遊んでいる様子や風景などを知りたい	わいわいワークショップ②（多度）
126	情報提供（詳細）	保育園は住宅地にあってわかりづらいので、地図を載せてほしい	わいわいワークショップ②（多度）
127	情報提供（機会）	各種制度をワンストップで教えてもらえる場所がほしい	マタニティセミナー参加者
128	情報提供（機会）	子育て情報の提供、講演会があるといい	幼稚園教諭
129	情報提供（機会）	手当のことなどわかりやすく教えてくれる場所がほしい	マタニティセミナー参加者
130	情報提供（活用）	（地域の子育て支援を利用したいかどうか）個人情報提供の希望を確認する機会を設けてはどうか	市民公募委員応募者
131	情報提供（活用）	園開放に来られない人には、民生委員、主任児童委員、保健センターから情報をもらえると声をかけに行けるので、他機関とのネットワークがあるといい	幼稚園教諭
132	情報提供（活用）	地域の未就園児を把握するための情報が必要	市民公募委員応募者
133	情報提供	現在の制度がわからないので、情報提供の充実を望む	マタニティセミナー参加者
134	手当	児童手当の金額を中学卒業まで一律にしてほしい	中学生
135	手当	児童扶養手当の第1子と第2子の額を同じにしてほしい	一人親家庭の保護者

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
136	手当	母子手当の充実	高校生（わくわくコミュニケーション）
137	児童センター	今あるところ以外にも児童センターがほしい	一人親家庭の保護者
138	施設	気軽に使える室内の運動施設があるといい	中学生
139	施設	気軽に集まれるところがあるといい	中学生
140	施設	市内の中でも施設の設置が比較的少ない地区もある	わいわいワークショップ③（長島）
141	施設	放課後に集まって勉強などできる場があるといい	中学生
142	子ども医療費	医療費の窓口負担をなくしてほしい。	わいわいワークショップ②（多度）
143	子ども医療費	償還払いの手続きが負担。返金も世帯主の口座なので煩わしい。役所と医療機関がやり取りすれば市民は楽。事務コストも浮く。手続きの負担を軽減するだけでも、母親に対する大きな支援になる	わいわいワークショップ②（多度） わいわいワークショップ③（長島） 幼稚園教諭
144	子ども医療費	病院窓口で一旦支払った医療費や児童手当は、世帯主である夫の銀行口座に振り込まれる。	わいわいワークショップ②（多度）
145	子ども医療費	毎月1人ずつに届くハガキ、窓口支払いがなくなれば、そのハガキ代・郵送料が不要となる	わいわいワークショップ②（多度）
146	公園	公園が少なく、連れて行っても年齢にあった遊具がない	わいわいワークショップ③（長島）
147	公園	公園など遊び場の充実	高校生（わくわくコミュニケーション）
148	公園	子どもが安心して遊べる場の確保・提供	幼稚園教諭
149	公園	大きな公園があるといい	中学生

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
150	啓発	妻が専業主婦だと、男性の育児休暇取得に文句を言う人がいる	市民公募委員応募者
151	啓発	仕事場に子どもの部屋があるといい	高校生（わくわくコミュニケーション）
152	啓発	子育ては、同じ年頃ではなく、一世代上に助けられることが多い。その関係を繰り返し継承していけると良い	市民公募委員応募者
153	啓発	職場で社員同士が子育てや親の介護に関して話し合う機会を設ければ社会が変わる	市民公募委員応募者
154	啓発	親子同士が集う場や機会が重要なことを、職場や地域に理解してもらえるような働きかけが必要	市民公募委員応募者
155	啓発	地域の理解があれば、地域で暮らしやすくなる	発達に支援の必要な子どもの保護者
156	啓発	同居の親や周囲からの理解と支援が必要。男性の理解が特に大事	市民公募委員応募者
157	啓発	保育サービスの充実だけでなく、子育て中の保護者を支援する社会の雰囲気づくりも大事	保育園保育士
158	教室・講座（母）	虐待してしまう親は、自分自身を信じられなくなっている。母親の自己肯定感を育める場所が必要	市民公募委員応募者 幼稚園教諭
159	教室・講座（父）	上手に育児しているお父さんの姿を、育児に非協力的な夫に実際に見せられるような機会があると良い	わいわいワークショップ②（多度）
160	教室・講座（父）	父親が子どもと一緒に参加できる体操教室や遊びを開催してほしい	わいわいワークショップ②（多度）
161	教室・講座（外国人）	日本語の勉強をする場があると良い	子育て中の外国人
162	教室・講座	こういう機会（ワークショップ）がたくさんあれば、話をしたい人が多く参加すると思う	わいわいワークショップ③（長島）
163	医療（産後ケア）	出産後、母子で入所し、助産婦などから育児を教えてもらえる施設（親	マタニティセミナー参加者

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
		に相談できない人が里帰りの代わりに利用できる)	
164	医療	24 時間対応の小児科	一人親家庭の保護者
165	医療	安心のために近くに病院があるといい	高校生（わくわくコミュニケーション） わいわいワークショップ②（多度）
166	医療	医療機関の充実	中学生
167	医療	救急医療の充実	マタニティセミナー参加者
168	医療	子どもが入院した場合の支援（子どもと接する職員やスペースの設置）	高校生（わくわくコミュニケーション）
169	医療	小児医療を充実してほしい（市内に小児外科、眼科を）	発達に支援の必要な子どもの保護者
170	医療	土曜・日曜にやっている産婦人科が多くなるといい	マタニティセミナー参加者
171	イベント	親子で参加できるイベント（ハロウィンパーティーなど）を開催してほしい	一人親家庭の保護者 マタニティセミナー参加者
172	「新生児誕生祝」	出生記念樹じゃない品も選ばせてほしい	わいわいワークショップ②（多度）
173	「ブックスタート運動」	他市町村では、行政が本を2冊くれる「ブックスタート運動」というのをやっている。役場に同じ月齢の子どもとその親が集まるので、交流もできる。将来的にも同じ学年として付き合い続けられる	わいわいワークショップ②（多度）
174	「すくすく教室」	「すくすく教室」は3か月児ではなく、6か月～8か月児を対象にしてほしかった。子どもが3か月だと、まだどこにも行きたくない気分。疲れ切っている	わいわいワークショップ②（多度）
175	「あおぞら出前保育」	あおぞら出前保育は平日午前中なので、父親は参加しづらい	わいわいワークショップ②（多度）
176	「みえ子ども医療ダイヤ	電話が聞こえにくいし、つながりにくい	わいわいワークショップ②（多度）

番号	事業・施策名など	内 容	ヒアリング対象等
	ヤル」(#8000番)		
177	その他	例えば、「スーパーで 3,000 円以上お買い上げの人には託児 1 時間無料」というサービスがあれば、家電などもじっくりみられる	わいわいワークショップ①(旧桑名)
178	その他	保育園と支援センターの中間のような保育を週 3 回程度でやってくれ ると助かる	わいわいワークショップ①(旧桑名)